

「地域の良好な景観資源」及び「主要な展望地」マップ	10	胆振総合振興局
	7	白老町



凡例

- 地域の良好な景観資源
- 主要な展望地

注 地図上に景観資源等の位置、番号を記載する。 北海道のホームページに掲載 (可 不可) です。

「地域の良好な景観資源」リスト		10	
		胆振総合振興局 白老町	
No.	名称	写真	説明
1	樽前山		標高1041mの樽前山は、世界的にも珍しい溶岩ドームの活火山です。裾野から見ると荒々しい山肌の上にお椀型の溶岩ドームが確認できます。 山は苫小牧市にあるが、白老町側からの樽前山の眺望は素晴らしい。
2	ポロト湖		ポロト: アイヌ語で大きい沼という意味だそうです。 周囲は約4km、面積は33haです。昭和53年、湖を含め周囲一帯401haが林野庁から「ポロト自然休養林」に指定されています。 平成14年、日本の自然・文化・歴史遺産を再発見しようというねらいで実施された「遊歩百選」に選ばれました。 ポロト湖は清流ウツナイ川から始まり、ポロト湿原やヨコスト湿原、ポント沼(小さい沼)など大小様々な水環境が連なっています。
3	倶多楽湖		支笏洞爺国立公園の特別区域に指定され、四季折々の美しい自然のたたずまいを見せる倶多楽湖は、原生林に覆われたまん丸いカルデラ湖で、注ぎ込む川や流れ出す川はありません。その透明度は高く、環境省の水質調査では毎年上位に顔を出し、日本一に輝いたこともあります。
4	インクラの滝		高さ約44メートル、滝幅約10メートルの水量豊富な滝で、「日本の滝百選」に選ばれた滝として知られています。 周囲にはエゾマツやトドマツ、ナラ、イタヤ、カツラ、ニレ等が生育し、四季それぞれの景観を作り出しています。
5	萩の里自然公園		地域の里山として都市緑地指定されています。 また、1,000種類以上の動植物の生息・生育が確認されており、豊かな里地里山生態系のシンボルであるオオタカの生息も確認されています。

様式4

「主要な展望地」リスト		10	胆振総合振興局
		7	白老町
No.	名称	写真	説明
1	ポロト湖畔		ポロト湖の森と隣接するポロト湖は白老を象徴する穏やかな湖です。若葉芽吹く春、深緑の夏、紅葉の秋、雪景色の冬、と四季を通じて様々な表情を見せてくれます。
2	倶多楽湖扇型展望台		倶多楽湖の北西側の外輪山のピークに小さな駐車場と扇形展望台があり、ここから倶多楽湖の一部を見ることができます。この扇形展望台の名前はクッタラ湖全体が見えるわけではないですが、丸いクッタラ湖の一部が扇型に見える事からその名が付けました